

令和8年2月24日

保護者様

長柄町立日吉小学校  
校長 積田 裕子

第2回学校評価アンケートの結果について（お知らせ）

余寒の候、皆様におかれましては、御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様には、学校評価アンケートに御協力をいただくとともに、貴重な御意見をお聞かせいただきありがとうございました。その結果がまとまりましたので、御報告いたします。

4 = そう思う	3 = やや思う	2 = あまりそう思わない	1 = そう思わない
----------	----------	---------------	------------

なお評価の平均は「そう思う」を4点、「やや思う」を3点、「あまり思わない」を2点、「そう思わない」を1点として計算しています。また、満足度（達成度）は全体の中で「4と3」の割合となっています。

# 1 R7 第2回 学校評価アンケート結果（児童）

評価基準 4=そう思う 3=やや思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない							
番号	評価項目	平均値			満足度		
		7月	1月	増減	7月	1月	増減
1	学校が楽しい。	3.7	3.6	-0.1	94.9	90.7	-4.2
2	知っている人には進んであいさつをしている。	3.6	3.5	-0.1	93.6	94.7	1.1
3	仲のよい友達がいる。	3.8	3.9	0.1	94.9	97.3	2.4
4	児童会や休み時間など、友達との活動は楽しい。	3.7	3.8	0.1	96.2	94.7	-1.5
5	友達をいじめたりせず仲よく生活している。	3.8	3.8	0.0	96.2	96.0	-0.2
6	友達が「うれしい」と感じるひと言を伝えている。	3.5	3.5	0.0	92.3	91.9	-0.4
7	えがおでまわりの人と接するようにしている。	3.5	3.5	0.0	94.9	90.5	-4.3
8	まわりの人への思いやりの気持ちをもちながら生活している。	3.7	3.5	-0.2	97.4	92.0	-5.4
9	校外学習や学校行事が楽しい。	3.8	3.7	-0.1	96.2	94.6	-1.6
10	授業や話し合いで自分の考えを伝えることができる。	3.2	3.1	-0.1	82.1	75.7	-6.4
11	授業や話し合いで友達の考えをよく聞いている。	3.7	3.6	-0.1	97.4	97.3	-0.1
12	先生の授業は、わかりやすい。	3.6	3.7	0.1	93.6	97.3	3.7
13	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	3.2	3.3	0.1	80.8	82.7	1.9
14	先生は、話をよく聞いてくれる。	3.7	3.7	0.0	94.9	95.9	1.1
15	なやみごとがあるときは、学校の先生に相談できる。	3.2	3.1	-0.1	80.8	77.3	-3.4
16	自分からすすんで家庭学習をしている。（宿題をふくむ）	3.6	3.4	-0.2	89.7	80.0	-9.7
17	自分からすすんで読書をしている。（家や学校で）	3.2	3.0	-0.2	79.5	70.7	-8.8
18	校庭で遊んだり、運動したりすることがすきだ。	3.6	3.6	0.0	88.5	89.3	0.8
19	自然や生き物、植物を大切にしている。	3.7	3.6	-0.1	98.7	94.7	-4.0
20	学校や社会のルールを守って生活している。	3.8	3.6	-0.2	98.7	94.7	-4.0
21	まわりの人へ自分からすすんで「ありがとう」の気持ちを伝えている。	3.6	3.7	0.1	96.2	96.0	-0.2
22	登下校や学校での生活では「あんぜん」に気をつけて生活している。	3.8	3.7	-0.1	98.7	97.3	-1.4

## 2 R7 第2回 学校評価アンケート結果（保護者）

評価基準 4＝そう思う 3＝やや思う 2＝あまりそう思わない 1＝そう思わない							
番号	評価項目	平均値			満足度		
		7月	1月	増減	7月	1月	増減
1	学校は、教育方針や教育活動をわかりやすく伝えている。 (ホームページ・各種たより等)	3.5	3.6	0.1	100.0	100.0	0.0
2	学校は、地域の自然・施設・人材などを生かして教育活動を行っている。	3.3	3.5	0.2	95.1	98.4	3.3
3	学校は環境美化に心がけている。	3.5	3.6	0.1	96.7	98.4	1.7
4	学校に相談したときに、親身になって話を聞いてくれる。	3.4	3.6	0.2	91.8	96.8	5.0
5	教職員は、熱意をもって教育活動にあたっている。	3.4	3.5	0.1	90.2	93.7	3.5
6	教師は、子どもにわかりやすい授業を行っている。	3.3	3.5	0.2	93.4	93.7	0.3
7	教師は、子どもをよく理解し、一人一人に応じた学習支援をしている。	3.3	3.5	0.2	85.2	98.4	13.2
8	学校は、学習活動を通して、生命を大切にする心や思いやりの心を育てようとしている。	3.4	3.5	0.1	100.0	96.8	-3.2
9	子どもは、家庭学習によく取り組んでいる。(宿題も含む)	3.0	2.9	-0.1	67.2	66.7	-0.5
10	子どもは、よく本を読んでいる。(学校や家で)	2.6	2.4	-0.2	54.1	41.3	-12.8
11	子どもは、気持ちのよい挨拶をしている。	3.1	2.9	-0.2	85.2	74.6	-10.6
12	学校は、子どもの健康・体力づくりに積極的に取り組んでいる。	3.2	3.4	0.2	88.5	95.2	6.7
13	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.1	3.3	0.2	82.0	85.7	3.7
14	学校は、学校や社会のルールを守ることに取り組んでいる。	3.4	3.5	0.1	100.0	96.8	-3.2
15	子どもは、楽しく学校に行っている。	3.6	3.6	0.0	98.4	90.5	-7.9
16	学校・家庭・地域が協力しながら教育活動に取り組んでいる。	3.3	3.4	0.1	98.4	96.8	-1.6
17	学校は、保護者・地域の願いに応えられるように努力している。	3.3	3.4	0.1	91.8	93.7	1.9
18	学校は、子どもたちの健康や安全を考えた対策を行っている。 (交通安全等)	3.6	3.6	0.0	96.7	92.1	-4.6

### 3 R7 第2回 学校評価アンケート結果（職員）

評価基準 4=そう思う 3=やや思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない

評価項目	平均値			満足度		
	7月	1月	増減	7月	1月	増減
1 学校の経営方針や教育活動を自分なりによく理解している。	3.8	3.8	0.0	100.0	100.0	0.0
2 学校の教育方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。	3.7	3.8	0.1	100.0	100.0	0.0
3 保護者・地域の願いに応える教育活動を行っている。	3.7	3.7	0.0	100.0	100.0	0.0
4 学習内容や児童の様子をたより等でよく知らせている。	3.7	3.8	0.1	100.0	100.0	0.0
5 保護者からの連絡や相談には適切に応じている。	4.0	3.9	-0.1	100.0	100.0	0.0
6 組織の一員として協調しながら仕事をしている。	3.8	3.7	-0.1	100.0	100.0	0.0
7 現在ある施設・設備を有効に活用している。（ICTの効果的な活用を含む）	3.3	3.5	0.2	100.0	100.0	0.0
8 保護者や地域の人と交流したり話したりするようにしている。	3.6	3.8	0.2	100.0	100.0	0.0
9 児童や保護者、地域の人に率先して挨拶をしている。	4.0	3.9	-0.1	100.0	100.0	0.0
10 「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を行っている。	3.2	3.5	0.3	100.0	100.0	0.0
11 校内研究教科(国語科)の指導について工夫している。	3.4	3.8	0.4	100.0	100.0	0.0
12 すべての教育活動で人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	3.8	3.9	0.1	100.0	100.0	0.0
13 児童の健康・体力の向上を考えた指導をしている。	3.7	3.8	0.1	100.0	100.0	0.0
14 危機管理意識をもち、児童の安全教育の推進を図る指導をしている。	3.9	3.9	0.0	100.0	100.0	0.0
15 児童の能力や努力を適切・公平に評価している。	3.9	3.9	0.0	100.0	100.0	0.0
16 児童の悩みや心配事に対する相談に適切に応じている。	3.8	3.9	0.1	100.0	100.0	0.0
17 児童が、心身の健康について気軽に相談できるようにしている。	3.8	3.8	0.0	100.0	100.0	0.0
18 児童の良い面を見つけ、褒めている。	3.9	3.9	0.0	100.0	100.0	0.0
19 児童の間違った行動には、発達段階に応じた指導をしている。	3.8	3.9	0.1	100.0	100.0	0.0
20 自然の大切さや生命の尊さを理解できるような心を育てている。	3.7	3.7	0.0	100.0	100.0	0.0
21 学校や社会のルールを守ることができるような態度を育てている。	3.8	3.8	0.0	100.0	100.0	0.0
22 児童と向き合う時間を確保している。	3.8	3.6	-0.2	100.0	100.0	0.0
23 児童は、楽しく学校生活を送っている。	3.7	3.6	-0.1	100.0	93.3	-6.7
24 児童は、家庭学習の習慣が身に付いている。	3.2	3.0	-0.2	91.7	86.7	-5.0
25 児童は、読書の習慣が身に付いている。	3.3	3.0	-0.3	91.7	80.0	-11.7

#### 4 考察

##### (1) 児童アンケートについて

・前回同様に全体の16項目において、90%以上の肯定的回答を得ることができました。特に設問12「授業のわかりやすさ」と設問13「先生に質問しやすい」では、それぞれ3.7ポイント、1.9ポイント前回より上がりました。これからもわかりやすい授業の実現を目指すとともに、授業中にわからないことを質問しやすい雰囲気作りに努めてまいります。

・設問10「自分の考えを伝えることができる」では前回よりも6.4ポイント数値が下がりました。思考し、表現する力を高められるよう、授業の中でグループや全体での学び合いや聴き合いを意図的に位置付けながら書くことと話すことに力を入れていきます。

・設問16「家庭学習」と設問17「すすんで読書」が前回よりも大きくポイントが下がりました。今年度は、全校で家庭学習カードを統一して取り組んだり、一人一冊の読書通帳を用意して、季節ごとに「読書まつり」を開催したりして継続指導をしてまいりました。今回の結果を受けて、引き続き学校でも奨励してまいります。

##### (2) 保護者アンケートについて

・前回よりも2項目増えて18項目のうち14項目で、90%以上の肯定的回答を得ました。特に設問4「学校は親身に話を聞いてくれる」では前回よりも5ポイント数値が上がりました。今後とも、子どものことを第一に考え、保護者の声に親身になって話を聞いていきます。

・設問7「一人一人に応じた学習支援」では前回よりも13.2ポイント数値が上がりました。先生方が児童の個別最適な学びを意識したため、大きく改善することができたと考えます。引き続き、一人一人の児童理解に努め、個に応じたよりよい支援のあり方を追求し、取り組んでいきます。

・設問12「健康・体力づくり」については、前回よりも6.7ポイント上昇しました。今年度は業間運動において、昨年に引き続き千葉県遊友スポーツランキングへ挑戦したり、ちーばくんダンスキャラバン、フットサル教室など体を動かす体験学習にも取り組みました。冬には、マラソンや縄跳び運動にも進んで取り組んでいる児童が多く見られています。引き続き、子どもの健康・体力づくりに力を入れてまいります。

・設問10「読書」と設問11「挨拶」は、前回よりも大きく数値が下がりました。これからは読書活動や挨拶の奨励について全校で取り組んでまいります。

##### (3) 職員アンケートについて

・満足度では大きな変化は見られませんが、平均値で見ると若干の増減があります。今年度の本校の研究教科が国語科となり、すべての学級で国語科の授業研究に取り組みました。その結果、設問10「主体的・対話的で深い学び」と設問11「指導の工夫」についても、平均値が向上しました。

・読書、家庭学習の習慣については、児童アンケート、保護者アンケートと同様に職員も課題として捉えています。課題改善のために、学校として家庭学習の大切さ、読書の楽しさを伝えていけるような指導の工夫改善に取り組んでまいります。

## 5 自由記述について

### (1) 学校行事について

・授業参観について、「できるだけ平日ではなく、土日開催にして欲しい」という御意見をいただきました。今年度の参観は全部で4回開催しましたが、土曜日が1回、残り3回は平日開催でした。平日開催にも関わらず、大変多くの保護者の方々に来校いただき、ありがとうございました。来年度の授業参観については、御意見を参考にし、検討してまいります。

・「各行事の間隔が狭く、参加が困難である。連絡も早く欲しい。」という御意見をいただきました。行事調整を行い、行事の日程が過密にならないように気を付けます。また、家庭への連絡も可能な限り早く伝えられるようにします。

・マラソン記録会について、「マラソン大会に戻して欲しい」という御意見をいただきました。マラソン記録会は、体力の向上を目指し、個々の努力を認めていくことを目的に今年度から名称を変更しました。自己ベストの更新を目標とし、運動が苦手な子にとっても「頑張れば成果が出る」という自己肯定感を育むためにも、来年度も記録会として実施する予定ですが、子どもたちの頑張りを賞賛する機会について検討してまいります。

### (2) いじめについて

「友達や登校班の子が叩いたり、暴言を吐いたりする」という御意見をいただきました。本人が心身の苦痛を感じることであればそれは「いじめ」に当たります。本校では「いじめ防止基本方針」に沿って、いじめの未然防止及び適切な対応に努めてまいります。引き続き人権意識を高めるとともに、他者理解と思いやりの心を育む指導・支援に取り組んでいきますので、保護者の皆様もお気づきの点がありましたら学校まで御相談ください。

※ 第1回に引き続き、今回も学校アンケートに丁寧に御回答いただきありがとうございました。皆様よりいただいた、たくさんの御意見は貴重な御指摘として真摯に受け止め、改善に取り組んでまいります。また、励ましの御意見も多数いただき、ありがとうございました。

児童のよりよい成長のために、全教職員が情熱をもって教育活動にあたっていく所存でおりますので、今後とも御支援・御協力をよろしくお願いいたします。